

Construction 建設

国道二八九号が開通すれば、白河市までが四十五分で結ばれ、首都圏へのアクセスが容易となります。さらにバスが運行すれば通勤・通学・買い物等も身近なものとなり県南地方との交流の可能性が広がります。周遊できる観光により、私たちのふるさとの歴史や魅力ある自然をより多くの方々に感じていただけることを楽しみにして、新しい二十一世紀に向け一日も早い全線の開通を願つております。



にぎわいとふれあいの町づくりを目指して

町では、来るべき二十世紀に向けた、まちづくりをめざし、道路の整備をはじめ、町内の定住環境向上のため、高齢者・障害者等にやさしい快適で質の高い住宅の建設を促進する施策を推進し、快適な住環境を備えた良質な住宅団地の整備、商店街の活性化と各種事業に取り組んでいます。特に、地域間の交流を目指し道路交通網の整備を進めており、国道二八九号線の全線開通に向けて、全力をあげているところです。この開通によって、東北新幹線、東北自動車道、福島空港など、白河・須賀川方面へのアクセスが容易になり、わが町の交通体系は飛躍的に発展するものと期待されています。多目的広場やキャンプ場、コミュニケーションセンター・展望広場・見本農園の外、広大な敷地に野球場やテニス場などのスポーツ施設を完備する計画の大川ふるさと公園を中心として町内の公園・緑地ネットワークを形成しております。

国道二八九号が開通すれば、白河市までが四十五分で結ばれ、首都圏へのアクセスが容易となります。さらにバスが運行すれば通勤・通学・買い物等も身近なものとなり県南地方との交流の可能性が広がります。周遊できる観光により、私たちのふるさとの歴史や魅力ある自然をより多くの方々に感じていただけることを楽しみにして、新しい二十一世紀に向け一日も早い全線の開通を願つております。

大松川 渡部千尋 さん



VOICE

国道二八九号開通で広がる可能性。

